



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. 概要
- 4. ファイルフォーマット
- 5. 一括登録・更新
- 6. オプション
- 7. 実行方法

改訂情報

| 変更年月日 | 変更内容 |
|-------|------|
|-------|------|

| | |
|------------|----|
| 2015-03-13 | 初版 |
|------------|----|

| | |
|------------|------------------|
| 2015-08-01 | 第2版 下記を追加・変更しました |
|------------|------------------|

- 処理しなかったレコードが存在する場合、ジョブネットモニタのステータスが「警告」となるようにしました。また、ジョブのメッセージで処理した件数と処理しなかった件数が確認できるようにしました。
 - チェックインコメントをジョブパラメータで指定可能としました。
 - 保管責任者(kn:owners)の最大指定件数を追加しました。
-

| | |
|------------|------------------|
| 2016-08-01 | 第3版 下記を追加・変更しました |
|------------|------------------|

- 「[ファイルフォーマット](#)」の「CSVファイルの構成」に関する記述を追記しました。
 - 「[ファイルフォーマット](#)」の「設定値のフォーマット」のUGID識別子型に「パブリックグループ×役割」の場合を追記しました。
 - 「[一括登録・更新](#)」の「共通」において、不正なレコードに対する処理についての記述を修正しました。
 - 「[オプション](#)」の「設定可能項目一覧」にチェックインコメントを追記しました。
-

はじめに

本書の目的

本書ではコンテンツの一括登録・更新機能の詳細について説明します。

説明範囲は以下のとおりです。

- コンテンツの一括登録・更新の概要
- コンテンツの一括登録・更新ファイルのデータフォーマット
- コンテンツの一括登録・更新の実行方法
- コンテンツの一括登録・更新の実行オプション

対象読者

本書では次の利用者を対象としています。

- コンテンツの一括登録・更新機能を利用したアプリケーションを開発する開発者

本書の構成

- [概要](#)
コンテンツの一括登録・更新でできること、および、扱う情報について説明します。
- [ファイルフォーマット](#)
コンテンツの一括登録・更新で使用するファイルのデータフォーマットについて説明します。
- [一括登録・更新](#)
コンテンツの一括登録・更新の処理について説明します。
- [オプション](#)
コンテンツの一括登録・更新実行時に指定可能なオプションについて説明します。
- [実行方法](#)
コンテンツの一括登録・更新の実行方法について説明します。

概要

コンテンツの一括登録・更新機能では、CSVファイルの指定により以下の操作を実行できます。

- フォルダの新規登録
- 文書の新規登録
- 文書やフォルダの更新
- 文書のバージョン追加

各操作の中では、以下の情報を設定できます。

- [基本情報](#)
- [属性情報](#)
- [アクセス権情報](#)
- [保管情報](#)

基本情報

文書やフォルダの基本情報を構成する項目です。

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| contentsPath | 登録するファイルのサーバーマシン上のパスです。 |
| iadPath | 登録先となるintra-mart Accel Documentsのドロワ、フォルダのパスです。 |
| classId | 登録する文書やフォルダのクラスIDです。 |
| objectId | 更新する文書やフォルダのオブジェクトIDです。 |

属性情報

文書やフォルダの属性情報を構成する項目です。

| 項目 | 説明 |
|------------------------------|-----------------------------|
| kn:objectName | 文書やフォルダの名前です。 |
| kn:description | 文書やフォルダの説明です。 |
| knc_attr:<属性ID> | キャビネットに設定されているユーザー定義属性の値です。 |

アクセス権情報

| 項目 | 説明 |
|---------------------|---|
| access:all | 文書やフォルダに管理権をもつサブジェクト（ユーザ、パブリックグループ、組織、ロールなど）です。 |
| access:write | 文書やフォルダに書き込み権をもつサブジェクト（ユーザ、パブリックグループ、組織、ロールなど）です。 |
| access:read | 文書やフォルダに読み取り権をもつサブジェクト（ユーザ、パブリックグループ、組織、ロールなど）です。 |

保管情報

文書の保管情報を構成する項目です。

| 項目 | 説明 |
|-------------------------------|-------------|
| kn:retentionExpireDate | 文書の保管期限日です。 |
| kn:owners | 文書の保管責任者です。 |

ファイルフォーマット

この章では、コンテンツの一括登録・更新機能で利用するCSVファイルのフォーマットについて説明します。

- エンコード
- CSVファイルの構成
- 設定値のフォーマット

エンコード

ファイルのエンコードはUTF-8です。

CSVファイルの構成

1行目には、任意のコメントを記述します。

2行目には、各設定項目の識別子を記述します。指定可能な識別子は、下の表の通りです。

3行目以降には、登録・更新する文書やフォルダの情報を記述します。登録・更新する文書やフォルダ1つに対して、[基本情報](#)、[属性情報](#)、[アクセス権情報](#)、[保管情報](#)を1行で記述します。



コラム

intra-mart Accel Documentsの「属性CSV出力」機能で出力したCSVを修正して利用することができます。出力したCSVでは、1行目には2行目の識別子に対する表示名を記述しています。

各項目に記述する値は、以下の通りです。

- [基本情報](#)

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|---------------------|---|---|
| contentsPath | | 登録するファイルのサーバーマシン上のパス（ オプションのコンテンツのルートパス に指定したルートフォルダからの相対パス）を指定します。 |
| iadPath | | 登録先となるintra-mart Accel Documents上のドローやフォルダを、ドローを起点とした"/"（スラッシュ）区切りのパスで指定します。 |
| classId | | 登録する文書やフォルダのクラスIDを指定します。 |
| objectId | | 更新する文書やフォルダのオブジェクトIDを指定します。 |



コラム

iadPathには、IM-Workflow連携フォルダを指定することはできません。



コラム

クラスIDの値は、キャビネット管理機能の「属性定義一覧」画面のID列で確認できます。（例：kn:folder, kn:secureDocument）



コラム

オブジェクトIDの値は、次のように確認できます。

文書のオブジェクトID

対象となる文書の「属性編集」画面に表示される“URL”の値からオブジェクトIDを確認できます。

実際には下記のようなURLが表示されます。

```
http://<ホスト名>/<コンテキスト名>/acceldocuments/rep/storage/download/<キャビネット番号>/kn-document-123
```

```
http://<ホスト名>/<コンテキスト名>/acceldocuments/rep/storage/download/<キャビネット番号>/kn-secureDocument-456
```

このうち、太字の kn-document-123, kn-secureDocument-456 がオブジェクトIDになります。CSVファイルには、“kn”の後の“-”を“:”に変えた“kn:document-123”, “kn:secureDocument-456” を指定します。

フォルダのオブジェクトID

サイドナビゲーションの階層ツリーで対象となるフォルダを選択した際に、ブラウザのアドレスバーに表示されるURLからオブジェクトIDを確認できます。

実際には下記のようなURLが表示されます。

```
http://<ホスト名>/<コンテキスト名>/acceldocuments/rep/storage/list/<キャビネット番号>#st-kn-folder-789
```

このうち、太字の kn-folder-789 がオブジェクトIDになります。CSVファイルには、“kn”の後の“-”を“:”に変えた“kn:folder-789”を指定します。

■ 属性情報

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|-----------------------|---|-------------------|
| kn:objectName | | 文書やフォルダの名前を指定します。 |
| kn:description | | 文書やフォルダの説明を指定します。 |

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|-------------------------------|------|--|
| knc_attr:<属性 ID> | 各属性型 | キャビネットに設定されているユーザー定義属性の値を指定します。属性の型に応じたフォーマットで指定します。詳細は、 設定値のフォーマット を参照してください。 |

- [アクセス権情報](#)

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|---------------------|----------|--|
| access:all | UGID識別子型 | 文書やフォルダの管理権をもつサブジェクト（ユーザ、グループ、会社など）を指定します。" "（パイプ文字）で区切ることで複数のサブジェクトを指定できます。詳細は、 設定値のフォーマット を参照してください。 |
| access:write | UGID識別子型 | 文書やフォルダの書き込み権をもつサブジェクト（ユーザ、グループ、会社など）を指定します。" "（パイプ文字）で区切ることで複数のサブジェクトを指定できます。詳細は、 設定値のフォーマット を参照してください。 |
| access:read | UGID識別子型 | 文書やフォルダの読み取り権をもつサブジェクト（ユーザ、グループ、会社など）を指定します。" "（パイプ文字）で区切ることで複数のサブジェクトを指定できます。詳細は、 設定値のフォーマット を参照してください。 |



コラム

アクセス権に設定できるサブジェクトの種類は、「[intra-mart Accel Documents / 仕様書](#)」を参照してください。



コラム

多値の属性は対象外で、更新時に無視されます。



コラム

文書やフォルダの新規登録時にアクセス権を指定しない場合、登録先のドロワやフォルダと同じアクセス権を設定します。文書やフォルダの更新時にアクセス権を指定しない場合、アクセス権の変更は行いません。

- [保管情報](#)

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|-------------------------------|-----|---|
| kn:retentionExpireDate | 日時型 | 文書の保管期限日です。詳細は、 設定値のフォーマット を参照してください。 |

| 識別子 | 型 | 指定する値 |
|------------------|--------------|--|
| kn:owners | UGID識別子 型 | 文書の保管責任者となるサブジェクト (ユーザ、グループ、会社など)を指定し ます。" " (パイプ文字)で区切ることで最大 5件までのサブジェクトを指定できます。 詳細は、 設定値のフォーマット を参照して ください。 |

設定値のフォーマット

設定項目の型に応じて、以下の形式で値を指定する必要があります。

| 型 | 説明 | フォーマット |
|--------------|---|--|
| 文字列型 | 2,000文字以内の文字 列。合成文字、サロ ゲートペアは2文字とカ ウントします。 | |
| 真偽型 | 真偽値 | 「true」または「false」 |
| 整数型 | 32bit整数 | -2,147,483,648~2,147,483,647 |
| 長整数型 | 64bit整数 | 9,223,372,036,854,775,808~ 9,223,372,036,854,775,807 |
| 単値固定小 数点型 | 精度が36で位置取りが 18の符号付き固定小数 点 | - 999,999,999,999,999,999.999999999999999999 ~ 999,999,999,999,999,999.999999999999999999 |

| 型 | 説明 | フォーマット | |
|------------------|--|-------------------------|---|
| UGID 識別子型 | ユーザーや組織などを表すサブジェクト | 組織の場合 | kn_department:<会社コード>: <組織セットコード>:<組織コード> |
| | | 組織 × 役職の場合 | kn_post:<会社コード>:<組織セットコード>:<組織コード>:<役職コード> |
| | | パブリックグループの場合 | kn_public_group:<パブリックグループセットコード>:<パブリックグループコード> |
| | | パブリックグループ × 役割の場合 | kn_public_group_role:<パブリックグループセットコード>:<パブリックグループコード>:<役割コード> |
| | | ロールの場合 | kn_role:<ロールID> |
| | | ユーザの場合 | kn_user:<ユーザコード> |
| 日時型 | 年 (yyyy) 、月 (MM) 、日 (dd) 、時 (HH) 、分 (mm) 、秒 (ss) 、ミリ秒 (SSS) を表す値。タイムゾーンは指定できません。 | yyyy/MM/dd HH:mm:ss.SSS | |

**コラム**

既に設定されている属性値を削除する場合は、[オプションの削除文字列](#)に指定する文字列（デフォルトは"\0"）を記述します。

**コラム**

カンマやダブルクォートを値に含める場合は、値をダブルクォート(")で囲み、値内のダブルクォートをエスケープ ("→'") してください。

一括登録・更新

コンテンツの一括登録・更新では、以下の操作を行うことができます。

- フォルダの新規登録
- 文書の新規登録
- 文書やフォルダの更新
- 文書のバージョン追加

CSVファイルの各行の内容を変えることで、文書やフォルダごとに実行する操作を切り替えることができます。

この章では、以下の内容について説明します。

- CSVファイルの指定と実行される操作
- 各操作で指定する項目
- 各操作の詳細

CSVファイルの指定と実行される操作

objectId、contentsPathの指定に応じて、以下の操作を実行します。

| objectIdの指定 | contentsPathの指定 | | 行われる操作 |
|-------------|-----------------|---|------------|
| なし | なし | → | フォルダの新規登録 |
| なし | あり | → | 文書の新規登録 |
| あり | なし | → | 文書やフォルダの更新 |
| あり | あり | → | 文書のバージョン追加 |

各操作で指定する項目

実行する操作によって、指定が必要となる項目が変わります。（◎：必須、○：任意、▲：入力を見捨てる）

| CSVの列 | フォルダの新規登録 | 文書の新規登録 | 文書やフォルダの更新 | 文書のバージョン追加 |
|---------------|-----------|---------|------------|------------|
| iadPath | ◎ | ◎ | ▲ | ▲ |
| classId | ◎ | ◎ | ▲ | ▲ |
| kn:objectName | ◎ | ◎ | ○ | ○ |

| CSVの列 | フォルダの新規登録 | 文書の新規登録 | 文書やフォルダの更新 | 文書のバージョン追加 |
|-------------------------------|-----------|---------|------------|------------|
| kn:description | ○ | ○ | ○ | ○ |
| knc_attr:xxx | ○ | ○ | ○ | ○ |
| access:all | ○ | ○ | ○ | ○ |
| access:write | ○ | ○ | ○ | ○ |
| access:read | ○ | ○ | ○ | ○ |
| kn:retentionExpireDate | ▲ | ○ | ▲ | ▲ |
| kn:owners | ▲ | ○ | ▲ | ▲ |

各操作の詳細

フォルダの新規登録

iadPathで指定されたフォルダに、新規フォルダを作成します。作成時には、[基本情報](#)、[属性情報](#)、[アクセス権情報](#)を指定可能です。

iadPathで指定したフォルダが存在しない場合は、自動作成します。

登録先に同名のフォルダが存在する場合は、エラーログを記録しフォルダ作成を行いません。

文書の新規登録

iadPathで指定されたフォルダに、contentsPathで指定されたファイルを新規文書として登録します。登録時には、クラス(classId)、[属性情報](#)、[アクセス権情報](#)、[保管情報](#)を指定可能です。

iadPathで指定したフォルダが存在しない場合は、自動作成されます。

登録先に同名の文書が存在する場合は、下記のようにリネームして登録します。

- 元のファイル名：<ベース名>.<拡張子>
- リネーム後のファイル名：<ベース名>-<連番>.<拡張子>

指定されたクラスの保管定義で「設定レベル」が「文書登録時に保管設定を強制する」であり、保管責任者と保管期限日の両方とも指定されていない場合は、デフォルトの保管責任者と保管期限を設定します。保管責任者と保管期限日の片方しか指定されていない場合は、エラーログを記録し文書登録をしません。

文書やフォルダの更新

objectIdで指定された文書やフォルダの情報を、指定された[属性情報](#)、[アクセス権情報](#)で更新します。

objectIdで指定された文書に、contentsPathで指定されたファイルを新規バージョンとして追加します。バージョン追加時には、対象文書の[属性情報](#)、[アクセス権情報](#)を更新できます。

新規バージョンのバージョン番号は、最下位の桁を1つ加算したものとなります（例：第1.1版→第1.2版）。加算する桁を指定することはできません。

共通

アクセス権情報について

access:all、access:write、access:readに同じサブジェクトが指定されている場合は、access:all、access:write、access:readの順に強い権限を付与します。

属性に値を設定しない場合について

属性に値が指定されていない場合は、属性値を更新しません。属性が必須属性の場合は、デフォルト値を設定します。

UGID識別子への指定について

intra-mart Accel Platformの共通マスタに登録されていないサブジェクトが指定された場合でも、該当レコードの処理はエラーになりません。記載されている情報で登録・更新します。

不正なレコード(CSVの行)に対する処理について

以下の場合、該当レコードのエラーログを記録し、次のレコードの処理に移ります。処理をスキップしたレコード数をジョブネットモニタにて確認することが可能です。ジョブのメッセージに処理したレコード数と処理しなかったレコード数が表示されます。また、処理しなかったレコードが1件以上存在する場合、ジョブのステータスは「警告」となります。

- contentsPathに記載されたファイルが存在しない
- iadPathに、フォルダ名に使用できない文字「\ : ? * " > < |」が使われている
- CSVの列数とレコードの列数が異なる
- 必須項目が指定されていない
- 入力値が不正(パースできない)
- 登録先のフォルダ(iadPath)がIM-Workflow連携フォルダ
- 入力値が設定対象の列の制限値の範囲内でない
- 処理対象の文書をジョブの実行ユーザ以外がチェックアウトしている

以下の場合、ログにワーニングを記録し、レコードの処理は実施します。

- 属性定義に候補値が設定されているが、入力値が候補値に存在しない

オプション

設定可能項目一覧

この項では、コンテンツの一括登録・更新を行う際に使用可能なオプションについて説明します。

| 名前 | キー名 | 型 | 必須 | デフォルト値 |
|-----------------------------|------------------|-----|-----------------------------------|--------|
| キャビネット | cabinetId | 文字列 | 必須 | (空文字列) |
| CSVファイルパス | csvPath | 文字列 | 必須 | (空文字列) |
| コンテンツのルートパス | contentsRootPath | 文字列 | 文書の新規登録、文書のバージョン追加の場合は必須。それ以外は任意。 | (空文字列) |
| 実行ユーザ | execUser | 文字列 | 必須 | (空文字列) |
| 削除文字列 | clearString | 文字列 | 任意 | \0 |
| チェックインコメント | checkInComment | 文字列 | 任意 | (空文字列) |

キャビネット

キー名 cabinetId

対象となるキャビネットのIDを指定します。

CSVファイルパス

キー名 csvPath

CSVファイルのパスを指定します。

コンテンツのルートパス

キー名 contentsRootPath

登録するファイルが格納されているサーバ上のルートフォルダのパスを指定します。

実行ユーザ

キー名 execUser

実行ユーザとなるキャビネット管理者のユーザコードを指定します。

削除文字列

キー名 clearString

属性に設定されている値を削除する場合に指定する文字列を指定します。

チェックインコメント

キー名 checkInComment

文書のチェックイン時に使用するチェックインコメントを指定します。 オプションの指定がない場合、チェックインコメントは「Check in by acceldocuments-job-bulkRegistContents」になります。オプションを指定して値が未指定の場合は、チェックインコメントに値は設定されません。

実行方法

ジョブスケジューラの機能を利用してコンテンツの一括登録・更新機能を実行する方法を紹介します。

ジョブスケジューラの詳細については「[ジョブスケジューラ仕様書](#)」を参照してください。

intra-mart Accel Documentsではコンテンツの一括登録・更新を行うためのジョブ・ジョブネットを提供しています。

この項では、intra-mart Accel Documentsが標準で提供しているコンテンツの一括登録・更新を行うジョブ・ジョブネットの情報を紹介します。

ジョブ

| | |
|---------|---------------------------------------|
| ジョブカテゴリ | intra-mart Accel Documents |
| ジョブID | acceldocuments-job-bulkRegistContents |
| ジョブ名 | コンテンツの一括登録/更新 |

ジョブネット

| | |
|------------|--|
| ジョブネットカテゴリ | intra-mart Accel Documents |
| ジョブネットID | acceldocuments-jobnet-bulkRegistContents |
| ジョブネット名 | コンテンツの一括登録/更新 |



コラム

オプションについて

「[オプション](#)」の内容は、ジョブ・ジョブネットのパラメータとして指定します。